

「びわ湖を守るために」

現在、びわ湖では、フナなどの魚たちがたまごを産めるよう「ヨシ帯」を作る取り組みや、ブラックバスなどの外来魚を取って肥料にする活動、減ってしまった魚を育ててびわ湖へ放流する活動などが行われています。

こうしたびわ湖の魚を増やすための取り組みには、びわ湖の環境や魚について良く知っている漁師さん達の協力が欠かせません。漁師さん達は、魚を取ることが仕事ですが、魚を取るための網にかかったゴミを持ち帰ったり、船を使って魚の放流を手伝ってくれたりして、びわ湖を守る役割も担っています。